



東北の純き心を誇りとし〜 ♪

一商だより

校訓
奉 自 誠
仕 律 実

VOL.

1

30. MAY.
2025一商マスコットキャラクター
コメたん

TOPIC

祝・一迫商業キャンパス開校 ～新たな歴史を刻む第一期生入学～

令和7年4月8日（火）築館高校一迫商業キャンパスの開校が宣言され、第一期生29名が入学しました。築館高校目黒幸治校長より入学が許可されました。式辞のなかで、『「一迫商業キャンパス」の最初の入学生となり、これからの二年間は、一迫商業高校の二・三年生と一緒に高校生活を送ることになる。「チーム一商」と捉え、生徒のみならず教職員も一丸となって手を取り合い、一致団結して楽しい高校生活を送ってほしい』と歓迎と激励の言葉がありました。新入生を代表し、情報ビジネス科阿部柚奈さん（栗原西中出身）は『新たな時代を創る一商生としての誇りと自覚を忘れず、歴史と伝統を胸に「なりたい自分になる」ための学校生活が送れるように精進する』と力強く宣誓しました。新入生は、翌日からオリエンテーションや新しく学ぶ商業科目を新しい仲間とともに元気に過ごし始めました。

新学期
スタート

96名が「チーム一商」として ともに挑戦します

今年度は1学年が一迫商業キャンパス生、2・3年生が一迫商業高校生となります。これまで50年を超える一迫商業高校の良き伝統を継承し、さらに地域に必要とされる学校として全校生徒94名が『チーム一商』として全てを一緒に学習、部活動に取り組むこととなります。『一商だより』では、一商の行事や一商生の活躍、学習状況などを紹介していきます。



対面式の様子

ACTIVITY キャリアク 2025！

一商は部活動を「キャリアクティビティ」と呼びます。自分の挑戦したい部を2つまで入部することができ、自分で活動計画を立てて取り組んでいます。運動部同士、文化部同士、運動部と文化部の掛け持ちなどそれぞれです。商業研究部、ワープロ部など商業高校ならではの部活やe-スポーツ部、トレーニング部など県立高校では珍しい部活もあります。

2025 ラインナップ(12団体)

陸上部	バスケットボール部
バレーボール部	バドミントン部
卓球部	弓道部
ソフトテニス部	トレーニング部
商業研究部	ワープロ部
e-スポーツ部	美術部



弓道部快進撃！ 女子団体優勝 男子個人優勝

登米栗原地区高校総体で弓道部は女子団体【2年佐藤愛桜さん(栗原西中出身)、2年熊谷奏海さん(栗原南中出身)、2年今野沙希さん(岩出山中出身)、2年鹿野美幸姫さん(栗原西中出身)、2年三塚優菜さん(栗原西中出身)】が出場し見事11年ぶりの優勝を果たしました！また、男子個人では2年鈴木龍之介さん(栗駒中出身)が優勝を果たしました。



鈴木龍之介さん

私は今回の大会でこのような結果を残せたのは、弓道部の仲間のおかげです。私は個人戦出場でしたが、後ろには仲間の応援があり、とても心強く感じながら臨むことができました。特に最後の出番の緊迫していたときにもらった応援は本当に嬉しく、良い結果に導いてくれました。県大会でも仲間たちと一緒に素晴らしい結果を残してみせます!!



ACREA
地域とともに

政岡まつり参加
商業研究部・弓道部

一迫地区の伝統行事「政岡まつり」に商業研究部は軒下マルシェで参加。楽しい緑日の開催と商研部で取り組んでいる『運動習慣チェック』についてアンケート調査を実施しました。多くの方々にご協力をいただきました。弓道部は弓道大会出場し鈴木龍之介さんが高校生男子の部で『優勝』。パレードにも参加し途中演舞を披露すると多くの観客の方々から声援をいただきました。



ENJOY
想い出

移動HR 表彰式後の
東北楽天・プロ野球観戦

快晴のなか今年度も東北楽天野球団からの招待でプロ野球観戦を実施。全校生徒は貸切バスで学年の交流を深め、球場では3塁側内野席で応援。熱烈な楽天ファンや初めてプロ野球を観た生徒もおり、貴重な思い出に残る経験でした。ゲーム開始前にグラウンドで行われた『学校対抗リレー』では予選を4校で競い、3年目にして悲願の1位で決勝進出しました！



授業をのぞき見 ～商業の学習をのぞいてみよう～

課題研究 (3年)

専門高校で必須科目である「課題研究」は今年度から新しい学習内容で取り組んでいるのでのぞき見。3学年28名が次の3グループから希望で分かれて研究実践している。

- ✓デジタル観光マップ制作
⇒ 県内の食や文化を研究し、高校生目線のオリジナルマップ制作を目指す
- ✓地域デザイン研究
⇒ 自ら撮影し、メッセージ性のある表現手法でポスターなど成果物を作成。創刊号に掲載しています
- ✓web&SNS制作
⇒ ホームページ等の制作。撮影方法や色合いなども研究中。

商業研究部 (部活)

商業研究部の活動「栗原の農業を応援しよう」をのぞき見。地産地消から栗原の経済を盛り上げようと一商生が奮闘。栗原ブランドを作ろうと『統一したロゴ』を野菜のパッケージに貼りPRをしている。そんなロゴ入り野菜を見つけてください。今後、またレポートします。



令和7年度 転入者一覧
よろしくお願いたします♪

教 頭	濟渡 香純
	▪ 岩ヶ崎高校より昇任
教 諭	豊島 健弘 (国語)
	▪ 加美農業高校より
教 諭	齋藤 隆 (数学)
	▪ 伊具高校より
教 諭	高橋 剛 (商業)
	▪ 塩釜高校より
教 諭	吉田 匠 (商業)
	▪ 新規採用
総括主幹	後藤 美保
	▪ 小牛田農林高校より
主 幹	尾崎とし子
	▪ 迫桜高校より
非常勤講師	高橋 織江 (音楽)
	▪ 今年度より
就職支援担当教員	菅原 貴浩
	▪ 築館高校兼任

HERO Pick up!



相馬敦久さん (2年情報処理科 志波姫中出身)

みやぎ高校生マナーアップ運動
いじめ撲滅キャンペーン キャッチフレーズ
最優秀賞

『ヒーローを待つんじゃないよ』

- このポスターは県内各所で掲示されています
- ⇒ 満開な校花「石楠花」⇒



窓 辺

1つの校舎敷地内で2つの学校の生徒がすべて一緒に学校生活を送る宮城県で前例の無い学校生活がスタートした。県内では蔵王高校と白石高校蔵王キャンパスも同じように4月より始動。少子化の影響もあつての再編であり、これからこのような学校は増えていくだろう。しかし、一商は50年を超える伝統と地域との繋がりをこれからも継承していく学校であることは変わらない。そのことは教職員・生徒すべてが理解して挑戦している。「チーム一商」を合言葉に今日も元気に頑張っています!(^^)! (文責 副校長)

(お知らせ)
これまでの『一商だより』は右のQRコードからご覧になれます。

